

○ 那覇空港における国際線エプロン、福岡空港における平行誘導路二重化、新千歳空港におけるILS双方向化等の整備を推進。

## ターミナル地域再編による旅客利便性向上

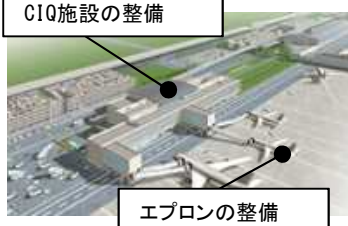
国際航空需要の増加に伴う施設の狭隘化・老朽化に対応するため、国際線ターミナル地域の再編整備を推進。

### 【那覇空港国際線ターミナル地域再編事業】

旧ビル内の混雑状況  
(入国審査待ち行列)

新国際線旅客ターミナルビル  
(平成26年2月17日供用)

完成予想イメージ



発着航空機の輻輳に伴う慢性的な遅延を緩和するため、平行誘導路の二重化等、国内線ターミナル地域の再編整備を推進。

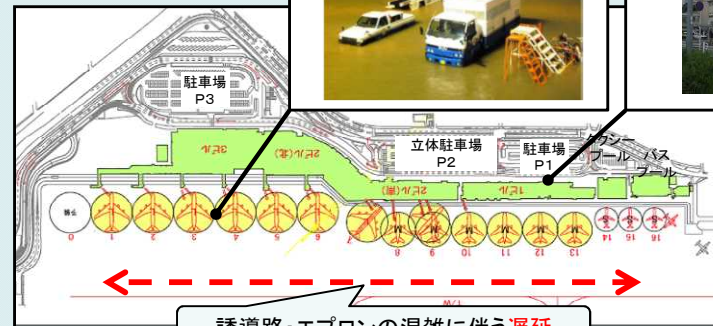
### 【福岡空港国内線ターミナル地域再編事業】

現状

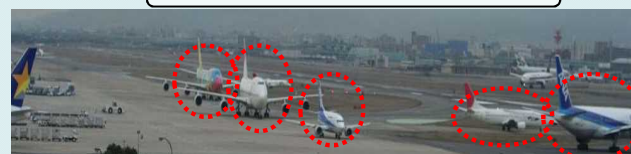
○ 幹線排水の処理能力不足に伴う**エプロン等冠水**



○ ターミナルビルの**老朽化**及び**利便性の問題**(S43年築)



誘導路・エプロンの混雑に伴う**遅延**

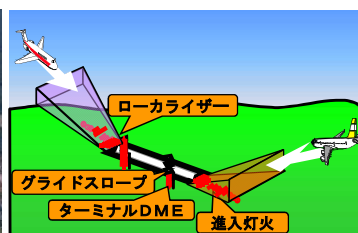
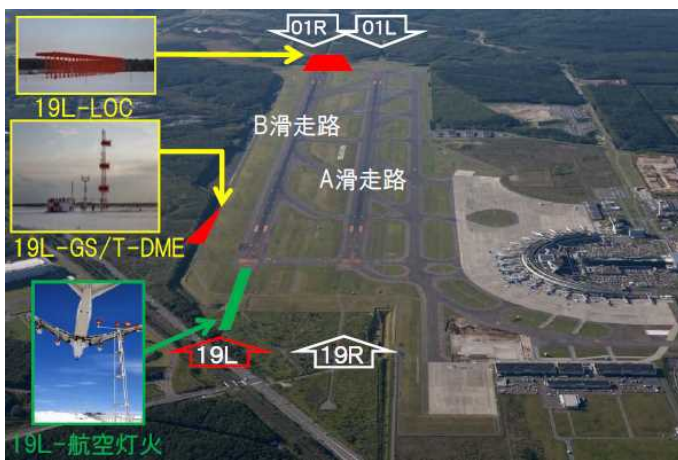


平行誘導路が1本であり対面通行ができないため、混雑時に出発機と到着機との輻輳に伴う遅延・待機が慢性的に発生。

## ILS(計器着陸装置)の双方向化による就航率の向上

低視程時や悪天候時においても発生する航空機の欠航や遅延を減少させるため、ILS(計器着陸装置)双方向化整備を推進。

### 【新千歳空港ILS双方向化事業】



南風卓越時の悪天候下において発生している欠航・遅延を解消するため、B滑走路19LのILS双方向化を行う。

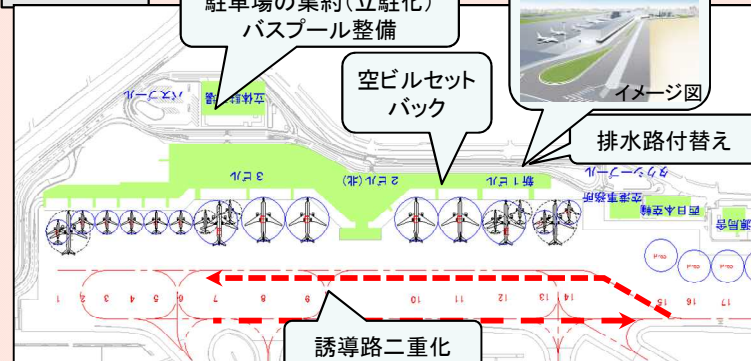
整備計画

駐車場の集約(立駐化)  
バスプール整備

構内道路整備

空ビルセット  
バック

排水路付替え



誘導路二重化

平行誘導路を二重化することにより、対面通行が可能となり、混雑を緩和。